

もりおか女性センター主催講座終了 自主グループ紹介 ②

平成 24 年度「もりおか女性センターフェスティバル 2012」において、ワークショップならびに展示を開催した主催講座修了生の自主グループ 3 団体について、隔月でご紹介しています。

グループ名「COO会(くーかい)」

平成 21 年度開催の男性講座「サクリ サクサク 弁当男子♪」の修了生有志が、出会った仲間と共に継続して調理を学びたいということで立ち上がった自主グループです。

現在、20代～60代の6名の会員で、毎月1回女性センターを会場に活動しています。料理の講師は特に依頼せず、輪番制で当番の人がメニューを決定しレシピの準備と買い物、当日の講師役を行なっています。当番の時には、自宅で事前に練習をして臨むメンバーもいます。会に入る前から料理経験のある人、全くない人、それぞれができることから少しずつチャレンジし、和気あいあいとした雰囲気の中で活動しています。

昨年10月のフェスティバルでは、グループ立ち上げから2年半の間に作った料理のレシピや写真をまとめた展示を行いました。レシピはご覧になった方が自由に持ち帰れるようにクリアポケットに入れるなど工夫を凝らし、たいへん好評で何度もレシピを追加する程でした。多くの方にご覧いただき、男性たちが自主的に楽しみながら活動していることに驚きとともに褒めの言葉をいただきました。

男性の調理は出来ない・面倒など経験不足から生じ、家事の中でも敬遠されがちです。今回の展示は、そのような男性たちにも簡単にチャレンジできるレシピを紹介することで、楽しみながら家事に取り組むきっかけにつながればと考えて実施したものです。

これからも「無理なく、楽しく！」を合言葉に、活動を続けていくことを期待しています。

“男子厨房に入らず”は、いまは昔!

男性も、女性も、誰もが楽しみながら Let's, cooking!!



12月のメニュー

- * 簡単ローストチキン
- * サラダ
- * 餃子の皮 de チーズピザ
- * ご飯と味噌汁



メンバーの皆さん

● 女性相談 (本館)

相談受付電話 **019-604-3304**

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。
- 相談開設時間

	10:00	17:00	20:00
月	10:00 ~ 17:00		
火	10:00 ~ 17:00		
水	10:00 ~	20:00	
木	10:00 ~	20:00	
金	10:00 ~ 17:00		

(第2火曜日、年末年始、祝日は休み)



もりおか女性センター

管理・運営: 特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

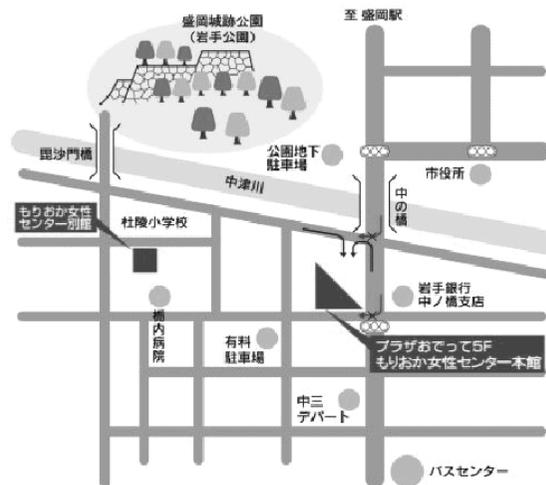
もりおか女性センターは、女と男がともに参画する社会をめざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

■ 本館

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって5階
電話番号 (019) 604-3303 FAX 050-2013-4750
開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:30 (土日祝 17:00 まで)
休館日 毎月第2火曜日、年末年始

■ 別館

〒020-0878 岩手県盛岡市肴町 2-8
電話番号 (019) 624-3583 (FAX 兼)
開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:00
休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始



(バス)
盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車
本館まで徒歩3分、別館まで徒歩8分

※女性センターには、本館・別館ともに専用の駐車場はありません。
おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

あともがき

◆先月開催した「イクジイ講座」の第1回の最後に紙ヒコーキの作り方を教わり、「紙ヒコーキ」の奥の深さを知りました。左右少し違うだけでうまく飛ばず難しいものです。直線、または曲線など飛び方も様々で、うまく飛んでくれると“やった!”と、思わず心の中でガッツポーズ! 講座に参加された皆さんが、童心に返って夢中になっている姿がとても印象的でした。(Y)

◆図書コーナーに新しく本とDVDが入りました。フェスティバルで上映した「マルタのやさしい刺繍」もあります。とてもよい映画ですので、見逃した方は是非ご覧ください。寒い冬は、暖かい部屋でみかんを食べながら本やDVDを楽しむのもお勧めです!(N)

ひとひと
—女と男、ともに参画する社会をめざして—

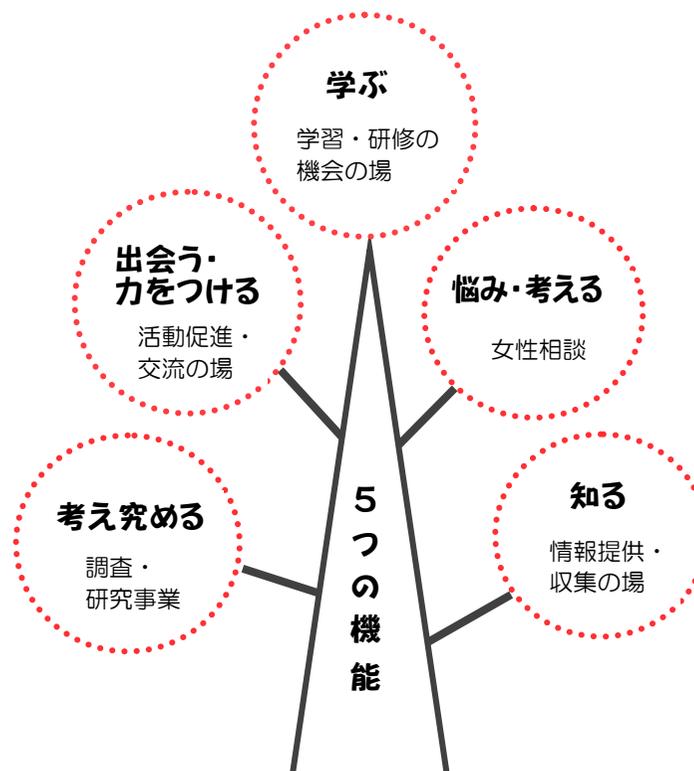
もりおか女性センター

ニュースレター

2013年
1月
No. 40

内容

- ◎ 新年のご挨拶
- ◎ 講座情報
- ◎ 事業終了報告
- ◎ 最近のキーワード「LGBTってなに?」
- ◎ 図書コーナーよりご案内
- ◎ 団体紹介: COO会(くーかい)



平成 24 年度事業テーマ
『学び、つながり、切り拓く!』

発行: もりおか女性センター

●●● 新年のご挨拶 ●●●



新年明けましておめでとうございます。

昨年、皆さまから多くの温もりを寄せていただき、誠にありがとうございました。今年も旧年以上のご支援とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

例年になく、厳しい寒さの中で新年を迎えました。震災から間もなく2年を迎えようとしています。被災された皆さまのご不自由な生活から一日も早い復興を願っております。

もりおか女性センターでは、今年も広く市民の皆さまの活動の場として、そして、男女共同参画推進の拠点としてさまざまな事業に取り組みます。女性を取り巻く多くの困難な状況の解決に向けて、職員一同、一丸となって日々努力してまいります。市民の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

センター長 田端 八重子

● 講座情報

「再就職に向けた、自分力再発見 ～わたし流キャリアのつくり方～」

日 時：2/3(日)13:00～16:00
会 場：もりおか女性センター本館
内 容：自分自身が積み上げてきた力を再発見し、個々に応じた「わたし流キャリア」のつくり方について学ぶ
対象・定員：再就職をめざす女性・20人
参加費：無料
申込方法：1/22(火)10:00から ☎ 090-4889-6688 にて先着順に受付
*託児有り 有料(6ヵ月以上の未就学児 子ども1人500円) 先着5人

■ 起業応援ルーム企画

「芽でるネット パソコンミニセミナー」

①ちらし(ポップ)作りセミナー 1/22(火)10:00～12:30
②ラベル(名刺)作りセミナー 1/29(火)14:00～16:00

会 場：もりおか女性センター別館内 起業応援ルーム
対象・定員：起業を目指している方、または就職活動中の女性 各5人
参加費：無料
申込方法：①、②共に 1/8(火)12:00から ☎ 624-3583 にて先着順に受付



「起業応援フォーラム ～女性パワーで未来を切り拓く!～」

日 時：2/23(土)13:00～16:00
会 場：もりおか女性センター別館
内 容：(株)ホップス 代表工藤昌代さんの講演や起業家との交流会
対象・定員：起業に関心のある方・50人
参加費：無料
申込方法：1/31(木)10:00から ☎ 624-3583 にて先着順に受付
*託児有り 有料(1歳以上の未就学児 子ども1人500円) 先着5人 託児締切 2/15(金)17:00

● 事業終了報告

「なくそう! 女性に対する暴力 2012」 終了

もりおか女性センターでは、11/9～15 に「なくそう! 女性に対する暴力 2012」を開催しました。今年で3回目となる街頭キャンペーンを市内2ヶ所で行ない、多くの方々にご参加いただきました。

●イオン南街頭キャンペーンの様子



会場はパープルカラー一色♪

今年のパープルリボンプロジェクトは、「自分だけのデコリボンを作ろう!」という企画で、小さなお子さんもご家族やスタッフと一緒にビーズなどを飾ったパープルリボンを作りました。

イオン会場ではギャラリートークも行われ、その中で被災地でおこる問題等も報告されました。また、DVに対するメッセージなど栗石高校の生徒さんにもご協力いただきました。



デコリボン作成♪

●肴町街頭キャンペーンの様子



クイズに答えるみなさん♪

あいにくの雨でしたが、たくさんの方々がクイズに参加してくださいました。



(街頭キャンペーンクイズより)
■DVやデートDVだと思ふものは・・・?

- 1、「誰のおかげで食べられてるんだ」「怒らせるおまえが悪いんだ」などと言う。
- 2、電話やメールをすぐ返さないと怒る。

答えは ○ それとも × あなたはどう思いますか?



● 図書コーナーよりご案内

図書コーナーに新しい本が入りました。ご利用ください。

【本館図書】

■『ストップ! デートDV—防止のための恋愛基礎レッスン』

伊田広行 著/解放出版社
デートDVとは、婚姻関係を結んでいないカップル間で起こる暴力のこと。この本では、メディアがDVを愛情だと誤解させる事例やDV加害者・被害者になりやすい言動がまとめられています。是非デートDV入門書にどうぞ。

■『私は私。母は母。』

加藤伊郁子 著/すばる舎
「母の存在が重い、疎ましい」と思う心理を分析し、それぞれのパターンに合うケアの方法をフェミニストカウンセラーが教えてくれます。自分の人生を取り戻すために、「私は私。母は母。」から始めてみませんか?



● 最近のキーワード

『LGBT』ってなに?

私たちが暮らす社会には、性別や国籍、年齢、障がい、経済的な状況などさまざまな人がおり、それぞれがかかえる状況は一人ひとり個別です。

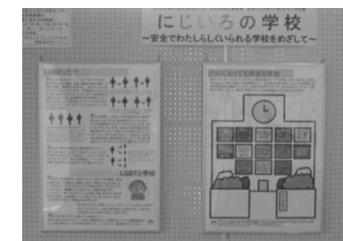
その一人ひとりが違う中に、生まれつきの身体の性に違和感を持つ人、また同性・両性に惹かれる人がいます。身体の性に違和感を持つ人や同性・両性に惹かれる人たちが、自分たちのことをポジティブに語る言葉として世界で広く『LGBT』が用いられています。「性的少数者」「性的マイノリティ」も同様に使われます。『L』はレズビアン(女性が恋愛や性愛の対象である女性)、『G』はゲイ(男性が恋愛や性愛の対象である男性)、『B』はバイセクシュアル(恋愛や性愛の対象の性別にこだわらない人)、『T』はトランスジェンダー(生まれた時の生物学的性と違う性別で生きる人、生きたいと望む人)、それぞれの頭文字から『LGBT』と言われています。

LGBTは人口の4～10%いると言われていています。国によっては死刑の国や、同性婚や法律上柔軟な性別変更を定めている国などさまざまです。日本では、平成22年12月に閣議決定された『第3次男女共同参画基本計画』の中で、「性的指向を理由として困難な状況に置かれている場合や性同一性障害などを有する人々については配慮が必要であり、様々な困難な状況に置かれている人々が安心して暮らせる環境整備を進める。」(抜粋)と謳われています。

もりおか女性センターでは、性別・性的指向に関わりなく一人ひとりが尊重される社会の実現を目指して、事業や講座、関連図書を紹介、市民団体やLGBT支援団体等と連携した取り組みを通してこれからも啓発活動を行なっていきます。



「性的少数者と人権」についての講座を開催(H24,10/25)



LGBT理解のためのパネル展示(H24,10/6～10/31) 岩手レインボー・ネットワーク (<http://ameblo.jp/iwaterainbownetwork/>)